

2024 年

5月天理参考館イベント



公式 X

6/3 (月) まで 開催中	<p>ペルー独立確立 200 周年 2024 第 95 回企画展</p> <h2>器にみるアンデス世界 —ペルー南部地域編—</h2> <p> 体験コーナー「地上絵を探せ！」 映像コーナー「ペルー独立確立 200 周年 2024」関連 「ナスカの地上絵と神殿をめぐる巡礼 巨大な地上絵の分布規則」</p>	3F 企画展示室
4 (土)	<p>企画展イベント << 記念講演会 >></p> <h3>ナスカの地上絵と人工知能:新展開の現地調査をめぐって</h3> <p>世界遺産ナスカの地上絵において、山形大学調査団が実施してきた研究の歩みをふりかえるとともに、人工衛星・ドローン・人工知能 (AI) を駆使した現地調査によって、地上絵が、いつ、誰によって、どのような方法で、何のために作られたのかといった謎が、どこまで解明されたのかについて解説します。また山形大学とペルー文化省で実施している地上絵の保護活動についても紹介します。</p>	講師：坂井正人氏 (山形大学教授) 時間 13:30~15:00 開場 13:00 会場 地下 1F 研修室 定員 100 名 (当日先着順) 受講料 700 円 *9:30 よりチケット販売
11 (土)	<p>♪ 参考館メロディュー ♪</p> <h3>昼すぎブラスアンサンブル</h3> 出演 天理教音楽研究会管楽部	エントランスホール 12:10~12:50 【無料】
13 (月)	<p>マンデートーク③</p> <p>トーク 1 祖霊と共に生きる —台湾の先住民—</p> <p>トーク 2 台湾先住民パイワンの「三種の神器」 台湾南部に暮らすパイワンの首長家には日本の「三種の神器」を連想させる家宝が存在しました。青銅の剣、土壺、トンボ玉の3つです。資料の紹介とともに、なぜこれらが神器とみなされたのか、その理由をお話しします。</p>	3F 企画展示室 トーク 1 12:30~12:50 トーク 2 13:00~13:20 頃 早坂 文吉 学芸員
20 (月)	<p>企画展イベント マンデートーク④(第 95 回企画展ギャラリートーク②)</p> <p>トーク 1 ペルー独立確立 200 周年 2024 第 95 回企画展「器にみるアンデス世界—ペルー南部地域編—」</p> <p>トーク 2 ティワナク文化とインカ帝国の儀礼 ギャラリートーク第 2 回は、ティティカカ湖南東の遺跡を中心に広い地域に影響を及ぼした宗教国家のティワナクと、ペルーのクスコに都を置いて大帝國となったインカ帝国の儀礼について、共通して用いられた酒杯ケロについて解説しながらお話しします。</p>	3F 企画展示室 トーク 1 12:30~12:50 トーク 2 13:00~13:20 頃 荒田 恵 学芸員
休館	7(火)、14(火)、21(火)、28(火)	